

お客様へ

粟島航路 輸送トラブルに関するお詫びについて

謹啓

平素より当社運航事業について、多大なるご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年3月24日に岩船港沖において当社備船「awaline きらら」が座礁事故を発生させ、また、3月27日および4月1日においては当社備船（遊漁船）が機関故障を発生させました。

これにより、約10日間の運航スケジュールに混乱を招き、旅客輸送の休止、貨物輸送の停滞など、多くのお客さまに影響が及ぶ事態となりました。

一連の輸送トラブルにより、お客さまに多大なご迷惑、ご不便をおかけしたこと、また、日頃よりご利用をいただいております粟島浦村の皆様にご心配やご不安をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

それぞれの事象については、調査中のものを含め、個別の原因によると考えておりますが、結果として約10日間の輸送障害を発生させ、お客さまに多大なご迷惑をおかけしたことについて、重く反省しなければならないと考えています。この機会に、今一度全ての業務を抜本的に見直し、安全安定輸送の向上を図ってまいります。

今般、多くのお客さまの信頼を損ねたことを、海上輸送事業を担う当社の経営の根幹に関わる事態として重く受け止め、あらためて深くお詫び申し上げます。

当社は、新潟県粟島浦村と本土（新潟県村上市）を結ぶ唯一の定期航路事業者として日々、旅客・貨物・車両等を輸送しており、安全・安心・迅速・快適なる航海に努めていますが、すべての事業の基盤となるのは、お客さまから寄せられる「信頼」であり、「信頼」の確保のために、「安全」が経営の根幹であることは、今後も変わるものではありません。

今一度、初心に立ち返り、私自身が先頭に立って安全安定輸送をレベルアップし、お客さまに安心してご利用いただけるように、全社一体となって取り組んでまいります所存です。

謹白

令和8年4月4日

粟島汽船株式会社

代表取締役社長 安井 和弥